

平成22年2月8日 開 会

平成22年2月8日 閉 会

平成22年第1回 山県市議会臨時会会議録

山 県 市 議 会

目 次

2月8日(月曜日)第1号

議事日程.....	1
本日の会議に付した事件.....	1
出席議員.....	2
欠席議員.....	2
説明のため出席した者の職氏名.....	2
職務のため出席した事務局職員の職氏名.....	3
開 会(午前10時00分).....	4
日程第1 会議録署名議員の指名について.....	4
日程第2 会期の決定について.....	4
日程第3 諸般の報告.....	4
日程第4 承第1号及び日程第5 議第1号.....	4
平野市長提案説明.....	5
日程第6 質 疑(承第1号及び議第1号).....	7
12番 寺町知正議員質疑.....	7
林総務部長答弁.....	7
12番 寺町知正議員質疑.....	8
林総務部長答弁.....	8
12番 寺町知正議員質疑.....	9
林総務部長答弁.....	9
14番 小森英明議員質疑.....	10
船戸産業建設部長答弁.....	10
恩田教育委員会事務局長答弁.....	11
14番 小森英明議員質疑.....	11
船戸産業建設部長答弁.....	12
15番 村瀬伊織議員質疑.....	13
笠原保健福祉部長答弁.....	13
15番 村瀬伊織議員質疑.....	13
笠原保健福祉部長答弁.....	13
15番 村瀬伊織議員質疑.....	13

笠原保健福祉部長答弁.....	13
14番 小森英明議員質疑.....	13
林総務部長答弁.....	14
14番 小森英明議員発言.....	14
16番 久保田 均議員質疑.....	14
船戸産業建設部長答弁.....	14
16番 久保田 均議員質疑.....	15
船戸産業建設部長答弁.....	15
16番 久保田 均議員質疑.....	15
船戸産業建設部長答弁.....	15
16番 久保田 均議員質疑.....	15
恩田教育委員会事務局長答弁.....	15
16番 久保田 均議員質疑.....	16
恩田教育委員会事務局長答弁.....	16
16番 久保田 均議員質疑.....	16
船戸産業建設部長答弁.....	16
16番 久保田 均議員質疑.....	17
船戸産業建設部長答弁.....	17
2番 石神 真議員質疑.....	17
恩田教育委員会事務局長答弁.....	17
日程第7 討 論（承第1号及び議第1号）.....	18
日程第8 採 決（承第1号及び議第1号）.....	18
閉 会（午前10時53分）.....	19
会議録署名者.....	19

平成22年 2 月 8 日

山県市議会臨時会会議録

(第 1 号)

平成22年第1回

山県市議会臨時会会議録

第1号 2月8日(月曜日)

-
- 議事日程 第1号 平成22年2月8日
- 日程第1 会議録署名議員の指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第7号)の専決処分について
- 日程第5 議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第8号)
- 日程第6 質 疑
承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第7号)の専決処分について
議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第8号)
- 日程第7 討 論
承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第7号)の専決処分について
議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第8号)
- 日程第8 採 決
承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第7号)の専決処分について
議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第8号)
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第7号)の専決処分について
- 日程第5 議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第8号)
- 日程第6 質 疑

- 承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第7号)の専決処分について
- 議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第8号)
- 日程第7 討 論
- 承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第7号)の専決処分について
- 議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第8号)
- 日程第8 採 決
- 承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第7号)の専決処分について
- 議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算(第8号)

出席議員(16名)

- | | | | |
|-----|-------|-----|-------|
| 1番 | 上野欣也君 | 2番 | 石神真君 |
| 3番 | 杉山正樹君 | 4番 | 尾関律子君 |
| 5番 | 横山哲夫君 | 6番 | 宮田軍作君 |
| 7番 | 田垣隆司君 | 8番 | 谷村松男君 |
| 9番 | 武藤孝成君 | 10番 | 影山春男君 |
| 11番 | 後藤利弘君 | 12番 | 寺町知正君 |
| 13番 | 藤根圓六君 | 14番 | 小森英明君 |
| 15番 | 村瀬伊織君 | 16番 | 久保田均君 |

欠席議員(なし)

説明のため出席した者の職氏名

- | | | | |
|--------|--------|-----------|-------|
| 市長 | 平野元君 | 副市長 | 嶋井勉君 |
| 教育長 | 森田正男君 | 総務部長 | 林宏優君 |
| 市民環境部長 | 松影康司君 | 保健福祉部長 | 笠原秀美君 |
| 産業建設部長 | 舩戸時夫君 | 教育委員会事務局長 | 恩田健君 |
| 会計管理者 | 山田利朗君 | 消防長 | 土井誠司君 |
| 総務部次長 | 城戸脇研一君 | | |

職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長 梅 田 修 一 書 記 上 野 達 也
書 記 林 強 臣

午前10時00分開会

議長（後藤利丸君） ただいまの出席議員数は16名であります。定足数に達しておりますので、平成22年第1回山県市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名について

議長（後藤利丸君） 日程第1、会議録署名議員の指名について。

会議規則第81条の規定により、議長において、8番 谷村松男君、14番 小森英明君を指名いたします。

日程第2 会期の決定について

議長（後藤利丸君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は本日1日としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（後藤利丸君） 異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

議長（後藤利丸君） 日程第3、諸般の報告を行います。

監査委員から、地方自治法第235条の2第3項の規定により、平成21年11月分及び12月分の例月出納検査を執行した結果の報告がありました。関係書類は事務局に保管しております。

以上をもちまして、諸般の報告を終わります。

日程第4 承第1号及び日程第5 議第1号

議長（後藤利丸君） 日程第4、承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算（第7号）の専決処分について、日程第5、議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算（第8号）、以上の2議案を一括議題といたします。

平野市長に提案理由の説明を求めます。

平野市長。

市長（平野 元君） 皆さん、おはようございます。

本日は、平成22年第1回臨時会を招集しましたところ、議員の皆様方には、大変御多忙の中、早朝から御出席を賜りまして、まことにありがとうございます。暦の上では既に春ではございますが、真冬の寒さが続いている状況でございます。

さて、去る12月18日には、山県市立美山中学校の新校舎落成式を無事に終えることができました。小雪が舞う大変寒い中ではございましたが、議員各位には御臨席を賜りまして、まことにありがとうございました。厚く御礼申し上げる次第でございます。生徒の皆さんにおかれましては、3学期から新しい教室での勉学に励んでおられるところでございます。

また、議員各位には、1月10日に開催いたしました消防出初め式及び成人式におきましても御臨席を賜りまして、厚く御礼申し上げる次第でございます。

この冬は暖冬になるとの長期予想もございましたが、12月以降、何度も大雪が降っております。なお、立春を迎えました先週末にも、市内北部では相当量の積雪を見たところでもございます。幸いなことに、人的被害や作物被害等の被害報告は受けておりませんが、自主運行バスの一部運休やタイヤの乱れなどによりまして、市民の皆様には大変御迷惑をおかけしたところでもございます。また、除雪につきましては、可能な限り迅速な対応を除雪業者の方をお願いしておりますが、主要生活道路から優先して除雪を行いますので、不便をおかけします場合もございますので、市民の皆様の御理解、御協力をお願い申し上げます。

さて、本日提案しております議案は、専決処分案件1件、補正予算案件1件の計2案件でございます。ただいま上程されました2案件につきまして、御説明を申し上げます。

初めに、資料ナンバー1、承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算（第7号）の専決処分につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に3,000万円を追加し、歳入歳出の予算の総額を170億516万円とするものでございます。ここ数年は暖冬傾向で積雪も少なく、除雪経費は予算の範囲内で済んでおりましたが、本年度は、12月18日からの降雪及び年末からの降雪と、2回の大雪がございました。当初予算及び予備費を充用しながら対応してまいりましたが、1月12日からはさらに大雪が予想され、除雪委託料が不足するおそれが生じたので、地方自治法179条第1項の規定により、1月12日に除雪費を増額補正する山県市一般会計補正予算（第7号）を専決処分いたしましたので、同条第3項の規定により議会へ報告をし、承認を求めるものでございます。

次に、資料ナンバー2、議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算（第8号）につきましては、国の平成21年度第2次補正予算が平成22年1月28日に成立したことに伴

い、緊急経済対策として地域活性化・きめ細かな臨時交付金が市町村へ交付されることとなりました。同交付金は、市町村が行うきめ細やかなインフラ整備等の事業を実施するよう交付されるもので、本市では1億5,311万7,000円が交付される予定でございます。この交付金を積極的に活用するため、既定の歳入歳出予算の総額に2億505万円を追加し、歳入歳出の予算の総額を172億1,021万円とするものでございます。

まず、民生費につきましては、3月下旬に新しい建物へ移転する現在の高富児童館が老朽化しているため、これを解体し、高富保育園の駐車場として整備するための費用1,600万円、保育園に空調機を設置する費用442万2,000円を追加補正するものでございます。

次に、農林水産業費につきましては、林道日永線の舗装費用2,100万円、林道椿野はじかみ線の路側改良事業1,260万円を追加補正するものでございます。

次に、土木費につきましては、道路橋梁費では、市道京ヶ洞線舗装改良事業、市道大桜線舗装改良事業、市道伊佐美線舗装改良事業、市道小倉線舗装改良事業及び長尾川排水路改良事業の総額で6,793万8,000円を追加補正し、また、都市計画費では、佐賀南山に公園を整備する費用770万円を追加補正するものでございます。

次に、消防費につきましては、梅原地内の防火水槽を新設するための費用716万3,000円を追加補正するものでございます。

次に、教育費につきましては、小学校費では、高富小学校の玄関、ランチルーム等にスロープや手すり等を設置する費用130万円を追加補正し、中学校費では、美山中学校のサブグラウンドを舗装整備する費用532万円を追加補正し、社会教育費では、高富中央公民館の技術棟を解体し、駐車スペースを確保するための費用809万円並びに外壁の補修及び塗装をする費用3,608万9,000円、また、富波公民館及び葛原公民館の冷暖房装置を改修する費用に1,608万円を追加補正し、保健体育費では、高富総合運動場の第5駐車場に転落防止等のさくを設置する費用134万8,000円を追加補正するものでございます。いずれの事業につきましても、平成22年度以降に予算計上をする予定でございました事業を前倒しして実施するものでございます。

歳入につきましては、地域活性化・きめ細かな臨時交付金を追加補正し、なお不足する額につきましては、前年度繰越金を追加補正しております。

なお、今回の補正で計上いたしました事業は、補正の時期が2月上旬となりますことから、入札、契約を行う場合、工事等の標準工期を確保することが困難となるため、翌年度に繰り越して使用できるよう、第2表の繰越明許費を計上いたしましたところでございます。

以上、御説明申し上げましたが、よろしく御審議を賜りまして、適切なる議決を賜りますようよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

議長（後藤利丸君） 御苦労さまでした。

日程第6 質疑

議長（後藤利丸君） 日程第6、これより承第1号及び議第1号の質疑を行います。

発言を許します。どうぞ。

寺町知正君。

12番（寺町知正君） 今の提案説明を前提にお聞きしますけれども、まず、補正のほう、国の補助1億5,000万円ほどということですが、これは、国のほうから山県市はこれだけですよという枠が来たからそのようになったのか、あるいは山県市がこういうことをしたいという、積み上げていくとこれぐらいになったから国がそれでいいですよと言ったのか、その経過、あるいは順番、それはどうかということ。

それから、そもそもこの臨時経済対策ということですけど、上限というものを国は認識していたのか、それとも、何となく適当に各県、各市町村にという感じなのかという、その辺の今回の国段階の制度の趣旨をもう少し説明していただきたいというように思います。

それから、通常、補助の事業ですと、補助率とかそういったことが大体あるように認識しているんですけども、今回、それぞれの事業の一般財源と国の財源の比率を見ると非常にばらばらしている、定まっていなわけですね。ですから、そのあたり、制度上補助率という概念があったのか、あるいは教育費関係、土木関係とか、それによって率が違うからこのようなばらつきがあるのか。そのあたり、いかがでしょうか。

議長（後藤利丸君） 林総務部長。

総務部長（林 宏優君） 御質問にお答えします。

今回のこのきめ細かな臨時交付金の事業でございますが、これは基本的に、国のほうから1億5,311万7,000円という交付金が決定されました。これには、基準と申しますか、山県市の財政状況等が勘案されまして、国から示された金額でございます。

また、趣旨といたしましては、同年度のこの21年度の中でも公共投資の臨時交付金ですとか経済危機対策臨時交付金、2回の臨時交付金の事業がございましたけれども、例えて申しますと、公共投資ですと、この交付金の趣旨といたしましては、いわゆる地方の公共事業等、公共投資の地方負担の軽減ということを主眼に置いておりましたし、また、経済危機対策では、それぞれ交付金の内容はハード、ソフトを問わず幅広く対処を

した交付金でございました。

今回のきめ細かな交付金につきましては、小規模なインフラ整備と申しますか、地方の中小零細企業が受注するような、そういったものに資するような、名前のごとくきめ細やかなインフラ整備ということで、そういった趣旨によって定められた、国から示された交付金でございます。

また、補助率につきましては、これは全く補助率はございませんので、交付金事業というトータルの中での補助割合ということで、5,000万ほど多く見ておりますが、入札差金等、そういったことを勘案いたしまして、5,000万円ほどの枠を持って、その金額をそれぞれに案分したような形での予算の割合でございます。

議長（後藤利丸君） 寺町知正君。

12番（寺町知正君） 今の説明で、まずは補助率という枠はないということでしたが、山口市が約5,000万円を一般財源で出しているのは、それをプラスしてさらに事業の規模を大きくしたいからなのか、例えば、一般財源ゼロでも国のほうは別に問題はないですよということなのかというあたりで、そのときに、総額で5,000万円ほど一般財源で出るんですが、事業によって違うわけですね、率が。それは、山口市の判断として、いわば事業の個性を、必要性を見て上乘せ額が違うのか、上乘せ率、そのあたりの説明をお願いしたいということですね。

そもそもいろんな事業があるわけですけど、その事業の見積もりとか積算というのは、じゃ、いつやったんでしょうかということですね。関連で、先ほど市長から前倒しでという、すべて前倒しという説明でしたけど、それは、今、予算ができて、今度3月の議会に諮るわけですけど、22年度予算で予定したものを前倒しにしたのか、あるいは先取りしたものもあると思います。じゃ、どれかということ。あるいは、もっと将来、数年後にやる予定の前倒しはあるのか、じゃ、それはどれなのかという、必要ないものは当然やっていないでしょうから、前倒しの来年分、あるいはそれ以降の分なのか、そこを1つずつ明らかにしていただきたいということ。

それと、もう一点、いろんな事業がある中で、この十数本を選んだというその選択の基準ですね。今回の国の補正に伴って、これを選んだという選択基準、そこを明らかにしてください。

議長（後藤利丸君） 林総務部長。

総務部長（林 宏優君） まず、初めの補助率でございますが、これは、基本的には10分の10の補助率でございますが、その中でまた、見積もり、積算ということでございますが、これは22年度予算の前倒しということもございまして、選択の方法といたしまして

ては、それぞれ各課から対象事業の照会を行いまして、全体で63の事業が各課から提出されたわけですが、その中で、補助対象、交付金の趣旨に合わせた整合性ですとか、それから緊急性ですとか、効果等を勘案いたしまして、今回の18の事業を提案させていただいたわけですが。

それから、具体的には22年度の前倒しということで、それぞれ22年度に、例えて申しますと、保育所の空調整備ですとか、林道の日永線ですとか、椿野はじかみ線ですとか、長尾川の改修ですとか、梅原の防火水槽、美山中学校のサブグラウンド、こういった事業、合計でトータルいたしますと6,000万円ほどですが、この事業につきましては22年度に計画をいたしておりました事業でございます。そのほかのものにつきましては、それ以降での、22年度には上がっていない事業ということでございますので、それ以降実施予定になったかとも思います。これは、その時々予算の関係で、そういった形での前倒しということになりました。

以上でございます。

議長（後藤利利君） 寺町知正君。

12番（寺町知正君） では、今の前倒しの関係で、例えば22年度分が6,000万円ほどの予定だったものを前倒ししたと。その他については、その他というのが国からの1億5,000万の残りの9,000万を指すのか、あるいは今回の約2億の事業費のうちの1億4,000万、どちらのかということでは示していただきたいということと、それで、来年の予算は当然見積もりがあって、もう予算の査定も済んでいるわけですからずっと額が出てくると思うんですが、それ以降の分の見積もりとか積算というのは、それはいつやったんでしょうかね。多分、将来ということであれば、細かい見積もりはまだできていなかったのではないかと思うのですが、その63の事業がすべて、既に積算はあったけれども来年予定はないよということなのか、63として1つに上げるために積算を急遽組んだのかということ、そのあたりを説明してください。

それから、県内の自治体の動向ということですけど、一応国がそれぞれ自治体ごとに枠を振ってくるという説明でしたが、そうすると、時には自治体って年度末のやつは忙しくてとか処理し切れないから断ることが過去にもあったということは聞かんですが、今回はどうなんでしょう。山県は振られたものを全部受けたというふうに理解していますけど、それでいいのかということと、他の自治体はみんなそうなのか、あるいは一部断るところもあるという情報もあるのか、そのあたり、いかがでしょうか。

議長（後藤利利君） 林総務部長。

総務部長（林 宏優君） まず最初に、全体の事業の中の22年度分と他の事業との割合

でございますけれども、これは、簡単に差し引きをいたしまして、全体の事業の中でのそれぞれの割合でございますし、そして、その見積もりにつきましては、先ほど申し上げました事業につきましては全体の事業費が確定していたわけでございますけれども、他の事業につきましては、この交付金の事業が決定されそうだということで、事前にそれぞれに調査をそれぞれの各課にかけていたわけでございます。そういった中から今急いで積算をしたわけでございます。

そして、年度末でということで他の自治体では断るといふ、御質問の趣旨がよくわからないわけでございますけれども、あくまでも年度末でございますから繰越明許をして、十分な時間をとりまして事業を進めたいということで、今回の提案をさせていただいておるわけでございます。すべての事業につきまして繰越明許をかけておるわけでございます。

議長（後藤利利君） ほかに質疑はございませんか。

小森英明君。

14番（小森英明君） 資料1の除雪費についてですけど、専決処分になっておるわけですけど、除雪費については、今まで2回大雪があったということで3,000万円の追加があるわけですけど、それでは、今までに、この2回の雪でもう今までの当初予算は使い切ってしまったのかどうかということと、それと、新聞の記事を見たわけですけど、1月18日に山県市のいわ桜小学校と美山中学校については臨時休校があったということなんですけど、それは雪が残っていたというか、除雪ができなかったからだと思いますけど、それは、予算が足らなかったから除雪ができないので、道が悪くてスクールバスなり自主運行バス、それが通行できなかったからなのかということと、その休校について、新聞を見ますと大体県内のどこの学校が休校になっていたとかということが書いてあるわけですけど、それを見ますと、山県市の2校だけになっていたわけなんです。15日の金曜日はもっといろいろといいますか、他の市町村の学校も休校になっておりましたけど、山県市というのは、まだ飛騨のほうとかほかの地域でもっともっとたくさん雪が降っている地域というのはあるわけですけど、なぜ山県市だけの2校が休校になったかということもお尋ねいたします。

議長（後藤利利君） 船戸産業建設部長。

産業建設部長（船戸時夫君） それでは、除雪関係につきまして御回答申し上げます。

今年度につきましては、御承知のように、昨年12月18日、また、12月31日から元旦とにかけて、そして1月13、14ということで、3回ほど大雪が降っておるわけでございます。御承知のように、当初予算で1,000万計上させていただきまして、12月17日につき

ましてまた予備費から1,600万充当させていただきまして、計2,600万でございましたが、また1月13日以降の除雪もありましたので、今回3,000万をお願いしたわけですが、現在、この1月末までに業者に支払う分としまして4,560万ほども必要だということになっておりまして、今回3,000万補正をお願いしましても、一応残りはあと1,000万の残という状況になっております。

なお、先週のまた金曜日から昨日まで、先ほど市長が申し上げましたように、美山地域等で一部除雪がございましたが、特にこれは国道、県道が主でございまして、一部市道にも除雪が出ているということでございますが、まだ業者から日報等が出ておりませんので、金額については確認できておりません。

続きまして、2点目のいわ桜小、美山中学校の臨時休校の関係でございまして、これにつきましては、国道418号線の除雪かと思いますが、こちらにつきましては県土木が担当いたしております。こちらにつきましては、除雪が若干おくれたこと等もありますし、通行車両が多かったことによりまして圧雪されまして、大変路面が危険な状態、またその上に、融雪剤等の散布によりましてでこぼこ状態が生じたということから自主運行バスも通行できなかったということで、通常の重機等では除雪ができず、バックホーで掘り起こし、そいつをダンプトラックに積んで取り除いたというような状況で、大変御迷惑をかけたことと思います。

なお、臨時休校の関係につきましては、教育委員会のほうから答弁をお願いしたいと思っております。

以上です。

議長（後藤利彦君） 恩田教育委員会事務局長。

教育委員会事務局長（恩田 健君） ただいまの御質問ですけれども、今、船戸部長が申し上げましたように、418号関係の葛原地域におきまして、雪の圧雪によるでこぼこが生じまして、岐阜バス、岐阜乗合自動車のほうも現地を確認しまして、特に安全面を重視して運休したということで、岐阜バスのほうが運休した場合、スクールバスについても安全を考慮して運行ができませんので休校になったということ。それから、北山地区につきましても、大雪のため、自主運行バスの運休によりまして生徒が行けないということで、いわ桜小学校及び美山中学校については休校ということになりました。

以上でございます。

議長（後藤利彦君） 小森英明君。

14番（小森英明君） それで、今、圧雪により下のほうの雪が速やかに除雪できなかったということなんですけど、これは、基準が以前は15センチ以上だったら除雪すると

いうことであって、最近は20センチ以上というようなふうに思いますけど、降雪量が少ないときから除雪をしておけば圧雪というものは少なくなるんじゃないかと思えますし、そして、土日といたしますか、休日というのは案外除雪をするのは時間が遅かったりとか、しなかったりとかというようなことがあると思えますけど、そういう点はどうかということと、きのう、美山漁協のアマゴの解禁日がありまして、神崎川というのは非常に大勢のお客さんが入られるわけですけど、前の晩からといたしますか、朝早くやったのかもわかりませんが、非常にきれいに除雪がしてあって、遊魚者の皆さんや地域の皆さんが通行するのにとてもよかったという話を聞きました。美山の下のほうへ来たら降雪量が少なかったんで、道がてかてかになっていたというようなことで、奥のほうがかきれいやったですよという話も聞きました。そういうふうで、早目に除雪はできればきれいになると思えますので、通行しやすいと思えますので、そういう点も今後検討していただきたいというふうに思います。

議長（後藤利彦君） 船戸産業建設部長。

産業建設部長（船戸時夫君） ただいまの御質問、検討の件でございますが、国道、県道につきましては、先ほど申し上げましたように、岐阜県が管理しておりまして、降雪量10センチ以上の場合にも即除雪に出ていただきます。市道につきましては20センチということを目安に設けております。

それで、10センチ以上降雪があったら除雪業者が出ていただけるわけなんですけど、現在市内に43社の業者がみえまして、その方たちに、県も国道、県道、また、市も市道の除雪をお願いしておるわけでございます。それで、事業所のすぐそばであれば即対応できるわけですが、それぞれ持ち場等もございまして、それまでの移動時間で除雪がおくれるというようなこともございますので、その点は御理解を賜りたいと思えますし、本年は、特に31日の大みそかの晩からもう除雪に出ていただいた業者もありまして、正月の元旦も除雪をしていたというようなことですが、特に1月1日につきましては、それぞれの業者も年末年始ということで、オペレーターも確保できなかったというようなことで、除雪の開始時間が若干おくれたということもございます。その点につきましては、業者のほうにいろいろお願いしておりますので、今後とも御理解賜りたいと思えます。

神崎のほうにつきましては、地元業者の対応が早いということで、前回もそうですし、今回も早く除雪していただいておりますということですが、特に谷合から葛原方面が遅くなって、特に葛原地区の市民の皆さんに大変御迷惑をかけたということで、つくづく反省いたしております。

以上でございます。

議長（後藤利丸君） ほかに。

村瀬伊織君。

15番（村瀬伊織君） 資料2番の児童福祉費の保育園の浄化槽汚泥の引き抜きの委託料ですが、これは、当然保守点検契約の中で、各課によって分けて契約をされておると思いますが、使用は契約後にやるわけなので、契約金がどの程度で、幾らで保守点検料が、引き抜きも入っておるわけなので、契約がしてあるかということと、当然これは解体をするわけなので、引き抜きはしなければならないんですけど、その中で、契約金が途中になって戻ってくるわけなんですけど、その辺の内訳はどういうふうになっておりますか。

議長（後藤利丸君） 笠原保健福祉部長。

保健福祉部長（笠原秀美） 浄化槽の汚泥の引き抜きの委託料につきましては、汚泥の清掃、それから、それにかかわらず、作業等で勘案して計算しております。ちょっと質問の趣旨がわからなかったもので、もう一度お願いします。

15番（村瀬伊織君） 保守点検の中で、契約金で、当然引き抜きも入っているわけなんですわね、1年に1回は引き抜きをしないかということ。その中で、これ、解体するんだもので、これは20万見てあるんですけど、契約金は幾ら返ってくるかということやね。もうそこは保守点検しなくてもいいわけなので、保守点検の契約を途中で解約するわけなので。初めから契約しないわけなんやね、もう使わんの。そうやったらいいんやけど、途中まで使っておって解体に回るということになる、そういうふうになるんやないですか。

議長（後藤利丸君） 笠原保健福祉部長。

保健福祉部長（笠原秀美） 基本的には3月いっぱい、3月二十五、六日に移転する予定ですので、今年度いっぱい保守点検業務はお願いしてありますので、来年度以降になるというふうに思っています。一応しないということで。

議長（後藤利丸君） 村瀬伊織君。

15番（村瀬伊織君） 契約をする前に解体ということならこれで結構なんですけど、契約してからやと変えるわけなのでね。契約をしないということやね。

保健福祉部長（笠原秀美） はい。契約はしない予定です。

議長（後藤利丸君） ほかに質疑はありませんか。

小森英明君。

14番（小森英明君） 資料の2で、4ページ、5ページの中で18項目あるわけですが、費用も市内の業者がやるには非常に手ごろな金額が多いわけなんですけど、この中で、市内

の業者でどの程度、金額的にも数量的にも業者が受注できそうな見通しかどうかということをお尋ねいたします。

議長（後藤利丸君） 林総務部長。

総務部長（林 宏優君） 業者の選定につきましては、選定委員会で業者を決定するわけですが、こういった交付金の趣旨等をおかんがみまして、可能な限り市内業者でというような形での選定委員会での進め方になるかと思えます。何割、どの程度までは申し上げることはできませんが、おおむね全体が市内業者になるのではないかということをお考えしております。

議長（後藤利丸君） 小森英明君。

14番（小森英明君） それで、いつも議員の皆さんが勉強会を開いたり何かするときも、こういう議会の場所でもですけど、できるだけ市内の業者を使ってやってくれというようなことが多く出てくるわけでもんで、とにかくできる範囲で、指名の範囲も含めて市内の業者でやっていただきたいというふうに思いますので、よろしく願います。

議長（後藤利丸君） ほかに質疑はありませんか。

久保田 均君。

16番（久保田 均君） 舗装でまずお聞きをいたしますが、資料4にあります6、7、8、いわゆる京ヶ洞、それから大桑、伊佐美、それぞれ5メートル、6メートル、4.7メートル、いろいろ舗装しておりますが、この距離といたしますか、例えば大桑といたしましても伊佐美といたしましても、場所を一遍教えてください。どこが3,000万なのか、どこが750万なのか、場所的に教えてください。

議長（後藤利丸君） 船戸産業建設部長。

産業建設部長（船戸時夫君） それでは、私のほうの関係でございまして、まず、市道京ヶ洞線の舗装改良工事でございますが、こちらの場所につきましては、高富中学校の正門から北へ上りましてずっと256号まで、総合体育館の前を通過してまた西へ行くというL字型のような道路でございますが、こちらの舗装を行うという分でございます。

続きまして、大桜線でございますが、これにつきましては、昔の農免道路と言っているかと思いますが、四国山のほうを向いて行きますと、まず旧の県道、伊佐美の集落内ですね、そして、真ん中に県道がありまして、そして一番左側に農免道路ということで、こちらの場所につきましては、伊佐美地内の金坂橋がありますが、その西側の辺のところから約3カ所に分けて行きます。なお、その間、抜けている分につきましては、昨年の6月補正の臨時交付金で、本年度、この3月までに工事をやる予定をしております

ので、その抜けている分のところを今回お願いするというので、約1,000メートルを予定いたしております。

続きまして、伊佐美線でございますが、こちらは伊佐美台の団地の下から大桑のほうへ向かって舗装を行うものでございまして、これは、そこから約400メートルの区間を舗装を行うというものでございます。

最後にちょっと、御質問はなかったですが、市道小倉線といいますのは、これは伊自良地内の一番最南端の岐阜市境の分でございますが、こちらのほうで約200メートル舗装を、修繕を行うといった内容でございます。

以上でございます。

議長（後藤利利君） 久保田 均君。

16番（久保田 均君） 今の3,000万の大桑というのは、四国山へ行くあの通りのことをいうのかな。

議長（後藤利利君） 船戸産業建設部長。

産業建設部長（船戸時夫君） そのとおりでございます。

16番（久保田 均君） あの部分で3,000万ということやね。

私、心配するのは、国体用にはまた栢野とか、いろいろ要と思うので、これも含まれるかなと思ったんだけど、要するに農免だけということやね。

議長（後藤利利君） 船戸産業建設部長。

産業建設部長（船戸時夫君） 国体に関連しましては、現在栢野地内で道路改良を行っております。それと、あしたの会のところから奥につきましては、今年度、側溝のふた、グレーチング等を行いますが、舗装につきましては、今後まだ会場内の工事がございしますので、それ以後に舗装を行いたいというような計画をしておりますので、また23年度となるかと思いますが、要望していきたいと思っております。

以上でございます。

議長（後藤利利君） 久保田 均君。

16番（久保田 均君） 10ページの高小でお伺いをいたしますが、高富小学校スロープの設置工事ということで130万ですか。これは一体何者なんでしょうな。どこにどうするんですか。

議長（後藤利利君） 恩田教育委員会事務局長。

教育委員会事務局長（恩田 健君） 高富小学校のスロープ等の設置工事でございますけれども、22年度に身体障がい児が入学するというに伴います施設改修でございます。具体的には、スロープの設置がランチルームの玄関、それからプールの玄関、それ

から連絡通路、シャワー室、これだけがスロープの設置を行います。それと、段差解消ということで、北側の玄関の出入り口に若干の段差がございますので、その段差の解消を行います。それから、手洗い場の改修ということで、手洗い場の蛇口を障がい児が使いやすいように、手元のほうへ少し長いのかえるといふこと、それから、手洗い場に若干の段差がございますので、その段差の解消といふこと、それから、障がい者用トイレと教室に松葉づえを使用されるといふこと、その松葉づえを置く器具を設置するといふ、それだけの工事でございます。

以上でございます。

議長（後藤利利君） 久保田 均君。

16番（久保田 均君） 当時、バリアフリーという言葉がよくはやりました。高小をやるころは非常にそういう声も大きかったんですが、当時の教育長もなかなかバリアフリーに力を入れられるといふことで設計もそのように進んできたんですが、今言われるように、例えば、給食棟へ行くにでも段差があったりといふのは、そんなところがあったのかな。

議長（後藤利利君） 恩田教育委員会事務局長。

教育委員会事務局長（恩田 健君） バリアフリーにつきましては、新校舎のときにバリアフリー等は行っておりますが、給食棟につきましては、体育館と同じところがございますので、旧の体育館になりますので、若干のスロープ等があります。接続の関係で若干の段差はあるかと思っておりますが、それにつきましては、今スロープ化されていると思っておりますので、今回、当初にやっていたなかったスロープ等の設置を行うといふことでございます。

以上でございます。

議長（後藤利利君） 久保田 均君。

16番（久保田 均君） 最初にやっていたなかったから今やるといふことなんですけれども、その辺、本当に最初にやっておいてもらえるとよかったかな。身障児が入ってくるといふことは当然目に見えていますし、今言われるように、22年度入るとか言われるが、最初からその辺もきちっと取り組まれるとよかったのではないかなと思っておりますね。

それから、もう一点、9ページの佐賀の多分昔のごみ捨て場だと思っておりますが、770万ですが、これは整地をして公園といふことにはなりますが、どんな規模のものでつくられるんですか。

議長（後藤利利君） 船戸産業建設部長。

産業建設部長（船戸時夫君） 佐賀の南山の公園でございますが、現在、敷地面積は約

2,400平方メートルほどありますが、のりがあってちょっと高くなっております。それで、今の計画としましては、鳥羽川沿いのほうに約670平方メートル程度の芝生の広場をつくりたい。真ん中に当然市道からの進入路をつくりまして、駐車場が4台と、その西、国道側のほうになります。そちらにも、若干狭いですが、250平米程度の芝生広場と散策広場程度を設けるといって、2,400平米のうち約900平米が広場等として活用していただけるというような小公園を予定いたしております。

以上です。

議長（後藤利利君） 久保田 均君。

16番（久保田 均君） 今の川沿いのほうはいいんですけども、片側は国道沿いなので、その辺はよほどきっちり子供たちが飛び出ないようにしておかないと、非常に危険な場所に公園をつくられると思っていますので、その辺だけひとつよろしく願いをしておきます。

議長（後藤利利君） 船戸産業建設部長。

産業建設部長（船戸時夫君） 周囲につきましては全部フェンスを行いますし、また、のり面につきましてもイワダレソウ等を植栽しようということで進めておりますので、問題のないように十分注意してやっていきたいと思っております。

以上です。

議長（後藤利利君） ほかに質疑はありませんか。

石神 真君。

2番（石神 真君） 教育費のほうですけども、美山中学校のサブグラウンド工事整備の532万計上してありますが、このサブグラウンドというのはもともと計画で出ていたので、その中で工事は全部済むのではないかと思っていたんですが、なぜここにサブグラウンドの舗装の工事が入っているのかなと思っておりますが、お伺いします。

議長（後藤利利君） 恩田教育委員会事務局長。

教育委員会事務局長（恩田 健君） お答えします。

美山中学校サブグラウンド整備事業につきましては、今年度で旧校舎を解体、3月末の工期でございますが、旧校舎を解体しまして、旧校舎の解体後に約1,500平米のテニスコート場を整備いたします。それから、そのテニスコートの北側のオンダ製作所の工場の下側でございますけれども、そこが一応2,406平米ございますが、ここは、社会体育及び学校の行事等の駐車場として使用するというごさございました。その箇所につきましては、砕石等という当初の計画でしたが、特に校舎も新しいし、天候の悪いとき等はぬかるむということもございまして、その2,406平米について舗装をして、利用者の

利便を図ろうということでございます。

以上です。

議長（後藤利丸君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（後藤利丸君） 質疑はないものと認めます。これをもちまして、承第1号及び議第1号の質疑を終結します。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております承第1号及び議第1号は、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（後藤利丸君） 異議なしと認めます。よって、承第1号及び議第1号は委員会の付託を省略することに決定いたしました。

日程第7 討論

議長（後藤利丸君） 日程第7、これより承第1号及び議第1号の討論を行います。

最初に、反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（後藤利丸君） 次に、賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（後藤利丸君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（後藤利丸君） 討論はないものと認めます。これをもちまして、承第1号及び議第1号の討論を終結いたします。

日程第8 採決

議長（後藤利丸君） 日程第8、ただいまから採決を行います。

承第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算（第7号）の専決処分について、本案を原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（後藤利丸君） 異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認することに決定いたしました。

議第1号 平成21年度山県市一般会計補正予算（第8号）、本案を原案のとおり可決

することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（後藤利元君） 異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

議長（後藤利元君） 以上で、本臨時会に付議された事件はすべて終了しました。

よって、本日の会議はこれで閉じ、平成22年第1回山県市議会臨時会を閉会します。
ありがとうございました。

午前10時53分閉会

地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

山県市議会議長 後 藤 利 元

8 番 議 員 谷 村 松 男

14 番 議 員 小 森 英 明